

西柘植小だより

みんなちがうからすてき げんきいっぱい えがおいっぱい

NO.14

2025（令和7）年9月22日
伊賀市立西柘植小学校
発行責任者 里田雅彦

全国学力・学習状況調査の結果より①

4月に6年生を対象に実施した全国・学力状況調査の結果と調査からみえてきた本校の子どもたちの現状についてお伝えします。

○ 学力調査結果（全国と比べて）

◇ 国語：「上回っている」 ◇ 算数：「上回っている」 ◇ 理科：「上回っている」

*「上回っている」⇒本校の正答率が、全国正答率に対して5%以上

領域別においては以下の通りです。（全国と比べて）

領域	国語	領域	算数	領域	理科
話す・聞く	上回っている	数と計算	上回っている	エネルギー	ほぼ同じ
書く	上回っている	図形	上回っている	粒子	やや上回っている
読む	上回っている	測定	ほぼ同じ	生命	上回っている
言葉	上回っている	変化と関係	上回っている	地球	上回っている
		データ活用	上回っている		

*「上回っている」⇒全国正答率に対して+5%以上

「やや上回っている」⇒全国正答率に対して+2%以上～+5%未満

「ほぼ同じ」⇒全国正答率に対して±2%未満

【結果から分かった本校の子どもたちの強み（○）と弱み（▲）】

『国語』

話す・聞く

○話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。（インタビューの様子の一部で発言した理由として適切なものを選択する。）

▲自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉えることができる。（インタビューの様子の一部で発言した目的として適切なものを選択する）

書く

○図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。（手ぬぐいの模様について言葉と図で説明した理由として適切なものを選択する。）

読む

○時間的な順序や事例の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。（【メモ】の空欄に入る適切な言葉を【資料】の中から書き抜く。）

▲事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握することができる。（【資料】を読み、【メモ】の空欄に当てはまる内容として適切なものを選択する。）

▲目的に応じて文章と図形などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることができる。（【話し合いの様子】の発言の空欄に当てはまる内容として適切なものを選択する。）

言葉

○学年別漢字配当表に表示されている漢字を文の中で正しく使うことができる。（「好み」）

『算数』

数と計算

○異分母の分数の加法の計算をすることができる。(1/2+1/3 を計算する。)

▲分数の加法について、共通する単位分数を見だし、加数と被加数が、共通する単位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記述できる。(3/4+2/3 について、共通する単位分数と、3/4 と 2/3 が、共通する単位分数の幾つ分なるかを書く。)

▲数直線上で、1 の目盛りに着目し、分数を単位分数の幾つ分として捉えることができる。(数直線上に示された数を分数で書く。)

図形

○平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形を作図することができる。(示された平行四辺形をかくために、コンパスを開く長さを書き、コンパスを刺す場所を選ぶ。)

▲基本図形に分割することができる図形の面積の求め方を、式や言葉を用いて記述できる。(五角形を面積を求めるために五角形を2つに分割し、それぞれの図形を面積の求め方を書く。)

測定

▲はかりの目盛りを読むことができる。(はかりが示された場面で、はかりの目盛りを読む。)

変化と関係

○伴って変わる2つの数量の関係に着目し、必要な数量を見いだすことができる。(新品のハンドソープが空になるまでに何プッシュすることができるのかを調べるために、必要な事柄を選ぶ。)

データの活用

○簡単な二次元の表から、条件に合った項目を選ぶことができる。(示された表から「春だいこん」や「秋冬だいこん」より「夏だいこん」の出荷量が多い都道府県を選ぶ。)

▲目的に応じて適切なグラフを選択して出荷量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できる。(都道府県 A のブロッコリーの出荷量が増えたかどうかを調べるために、適切なグラフを選び、出荷量の増減を判断し、そのわけを書く。)

『理科』

エネルギー

▲身の回りにある金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることの知識が身に付いている。(アルミニウム、鉄、銅について電気を通すか、磁石に引き付けられるか、それぞれの性質にあてはまるものを選ぶ。)

▲電気の回路のつくり方について、実験の方法を発想し、表現することができる。(電気を通す物と通さない物でできた人形について、人形 A の剣を人形 B に当てたときだけ、ベルが鳴る回路を選ぶ。)

生命

▲顕微鏡を操作し、適切な像にするための技能が身に付いている。(ヘチマの花粉を顕微鏡で観察するとき、適切な像にするための顕微鏡操作を選ぶ。)

▲発芽するために必要な条件について、実験の条件を制御した解決の方法を発想し、表現することができる。(ヘチマの種子が発芽する条件を調べる実験において、条件を制御した解決の方法を選ぶ。)

地球

○赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、結果を基に結論を導いた理由を表現することができる。(赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いをまとめたわけについて、結果を用いて書く。)

○赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、【結果】や【問題に対するまとめ】を基に、他の条件での結果を予想して、表現することができる。(【結果】や【問題に対するまとめ】から、中くらいの粒の赤玉土に水がしみ込む時間を予想し、予想した理由とともに選ぶ。)
次号では、学習状況(児童質問紙)の結果と今後の取組についてお知らせします。